

インド洋津波監視情報の暫定提供の終了について

気象庁は、平成 25 年 3 月 31 日午前 9 時をもって、インド洋津波監視情報の暫定提供を終了します。

平成 16 年 12 月 26 日のインド洋大津波の後、ユネスコ政府間海洋学委員会 (UNESCO/IOC) の下部組織として設立されたインド洋津波警戒・減災システムのための政府間調整グループ (ICG/IOTWS) によって、インド洋における津波警報体制構築の取り組みが進められてきました。この体制は平成 23 年 10 月 12 日から正式に運用を開始、現在、オーストラリア気象局 (BoM)、インド国立海洋情報センター (INCOIS)、インドネシア気象・気候・地球物理庁 (BMKG) の 3 機関による情報発表が行われています。

この体制が構築されるまでの間の支援措置として、気象庁は米国の太平洋津波警報センター (PTWC) とともに、平成 17 年 3 月以降、インド洋沿岸各国に対しインド洋津波監視情報の暫定的な提供を実施、平成 23 年 10 月の同体制の正式運用開始後も、バックアップとして情報の提供を継続してきました。これまでに 52 回の情報提供を行っています。

このたび、平成 24 年 11 月 27～30 日に開催された ICG/IOTWS 第 9 回総会において、BoM、INCOIS、BMKG による情報発表が円滑に運用されていることが確認され、気象庁及び PTWC に対し、本年 3 月 31 日以降、情報の提供を停止することが要請されました。このため、気象庁は PTWC とともに、平成 25 年 3 月 31 日午前 9 時（世界標準時 0 時）をもって、インド洋津波監視情報の提供を終了します。

気象庁は、インド洋における津波警報体制の構築を支援するため、インド洋津波監視情報の提供に加え、インドネシア政府の津波警報システム構築への技術支援の他、各種研修への講師派遣等、積極的な貢献を行ってきました。同情報の提供は終了しますが、今後もインド洋における津波警報体制の強化のため、協力を行っていきます。

UNESCO/IOC : Intergovernmental Oceanographic Commission of UNESCO
ICG/IOTWS : Intergovernmental Coordination Group for the Indian Ocean Tsunami Warning and Mitigation System
BoM : Bureau of Meteorology
INCOIS : Indian National Center for Ocean Information Services
BMKG : Badan Meteorologi, Klimatologi, dan Geofisika
PTWC : Pacific Tsunami Warning Center

本件に関する問い合わせ先：気象庁地震火山部地震津波監視課
(電話) 03-3212-8341 内線 4552, 4578